

# 令和7年度 地域懇談会報告書

世代を超えてつながるチャレンジ

## 目次

I 開催の概要	1
II 懇談の様子	4
III 提案された活動内容(ポスター)	5
IV 当日の説明資料	7
V アンケート結果	9

## I 開催の概要

令和7年度地域懇談会

テーマ:世代を超えてつながるチャレンジ

### 1 地域懇談会の目的

平成26年度から今の形で実施してきた地域懇談会で誕生したアクションプランや居場所プロジェクト等の各取り組みは、地域に根付いたものもあれば活動を終了したものもあり、新たに活動を考えている方や市民団体など様々な方々をつなぎ、地域の課題を市民で考え、市民の手で地域を良くしていくための手法を叶える場の提供を目的にしています。

### 2 今回の地域懇談会のねらい

新たな層の参加を促し、地域で活動したい方や仲間を増やしたい方など繋がり場となることを期待して実施しました。

### 3 実施状況

日程	時間	開催場所	参加人数
11月22日(土)	10時~12時	平山交流センター 3階大ホール	40名 内(小学生1名)
12月13日(土)	14時~16時	新町交流センター ホール	42名 内(小学生1名)

### 4 当日の流れ

○開会挨拶

○趣旨説明

○ワークショップ

【内容】

★ワーク1 ①「地域で」好きだったこと・楽しかった思い出・これからやってみたいこと  
②今残っているイベント・お祭り等・なくなったもの・これからやってみたいもの

★ワーク2 ③②の中で興味がある・自分たちがやってみたいことを各グループで選びましょう。  
④③の開催内容を考えましょう  
⑤ポスターにしてみましょう

○市長講評

○参加者 PR

○閉会

### 5 主催

日野市企画部地域協働課

## 6 主な参加者

小学生、大学生、自治会、アクションプランメンバー、市民活動団体等で地域活動をされている方、市内にお住まいの方 等 合計 82 人(2 会場)

参考:参加人数および参加団体数の推移

地区名				一中地区	二中地区	七生中地区	三中地区	四中地区	三沢中地区	大坂上中地区	平山中地区	1地区平均	合計
H26年度	第1回	人数	(人)	47	39	36	36	37	76	38	57	45.8	366
	第2回	人数	(人)	48	38	49	36	32	45	39	34	40.1	321
H27年度	第1回	人数	(人)	49	45	55	34	50	60	44	49	48.3	386
		団体数	(団体)	42	29	37	27	30	43	28	38	34.3	274
	第2回	人数	(人)	32	43	38	34	50	43	44	42	40.8	326
		団体数	(団体)	28	30	30	26	46	30	27	27	30.5	244
H28年度	第1回	人数	(人)	33	44	35	34	51	52	34	48	41.4	331
		団体数	(団体)	27	26	24	25	37	36	24	34	29.1	233
	第2回	人数	(人)	28	40	41	28	36	32	38	36	34.9	279
		団体数	(団体)	21	25	30	20	28	28	29	23	25.5	204
H29年度	第1回	人数	(人)	400							-	400	
	第2回	人数	(人)	27	36	45	45	37	42	47	34	39.1	313
		団体数	(団体)	23	24	33	37	30	32	38	25	30.3	242
H30年度	第1回	人数	(人)	34	65	42	41	55	60	58	43	49.7	398
		団体数	(団体)	27	42	33	28	41	53	39	30	36.6	293
	第2回	人数	(人)	54	63	49	48	53	72	48	48	54.4	435
		団体数	(団体)	42	42	34	38	35	49	31	37	38.5	308
R元年度	第1回	人数	(人)	52	51	52	59	47	55	62	58	54.5	436
		団体数	(団体)	44	41	41	40	35	47	47	40	41.9	335
	第2回	人数	(人)	56	60	47	43	39	53	50	48	49.5	396
		団体数	(団体)	39	44	30	32	26	38	33	38	35	280
R2年度	第1回	人数	(人)	ひのタウンフェスタ(全地区合同)は中止							-	-	
		団体数	(団体)								-	-	
	第2回	人数	(人)	オンラインで実施							-	57	
		団体数	(団体)								-	-	
R3年度	第1回			七生中・平山中		三中	二中・四中		一中・大坂上中		三沢中	会場平均	合計
		人数	(人)	35(11)		31(2)	30(2)		35(3)		27(1)	32	158
		団体数	(団体)	27		20	28		26		20	31	121
R4年度	第1回			三中・三沢中地区		一中・大坂上中		七生中・平山中		二中・四中地区		会場平均	合計
		人数	(人)	31		23		28		52		27	134
R5年度	市制施行60周年記念事業(地域懇談会は未開催)												
R6年度	地域懇談会リニューアル準備(未開催)												
R7年度	第1回			平山会場				新町会場				会場平均	合計
		人数	(人)	40				42				41	82

# 地域懇談会 出航！

～世代を超えてつながるチャレンジ～

地域は仲間！



#地域デビュー #仲間集め #出会い  
#継続 #何かしたい #とりあえずノッていこう！！

## 日野の未来へいざ出航！



地域懇談会乗船チケットは裏面参照



## II 懇談会の様子

平山会場



新町会場



平山会場



新町会場



平山会場



新町会場

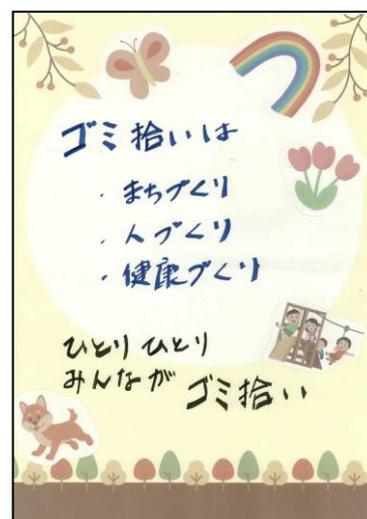
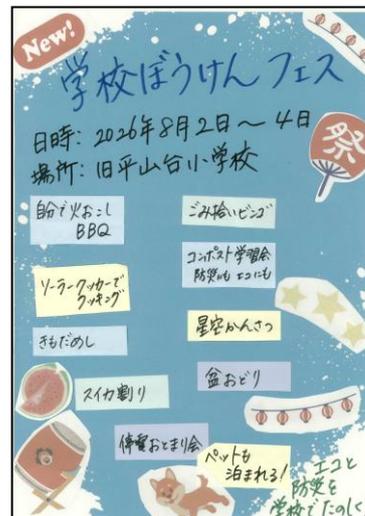
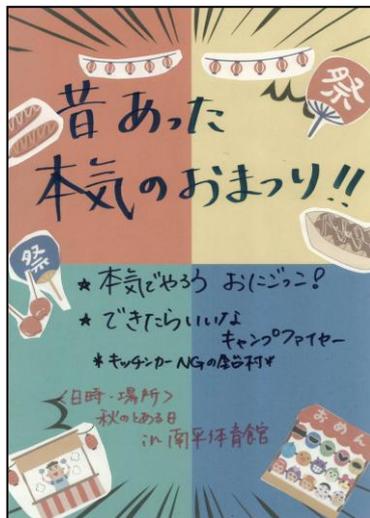
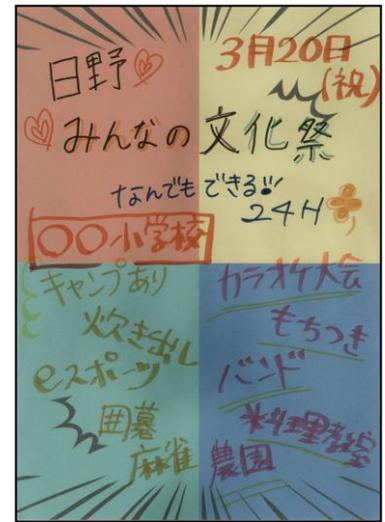
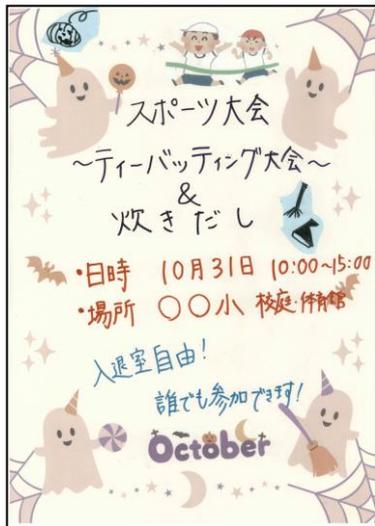


○各会場とも 2 年ぶりの開催のため、活気がみなぎっていました。  
○地域の方々はグループ間での交流を通じ、新しい発見が出来たようです。

### Ⅲ 提案された活動内容(ポスター)

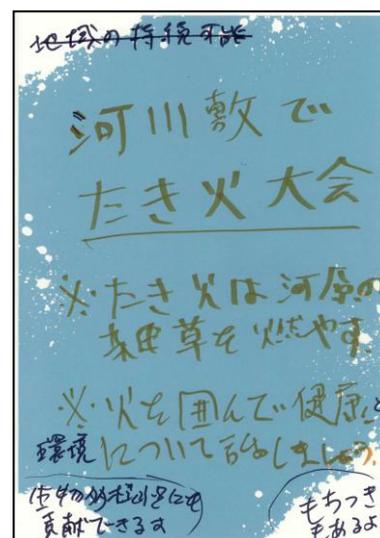
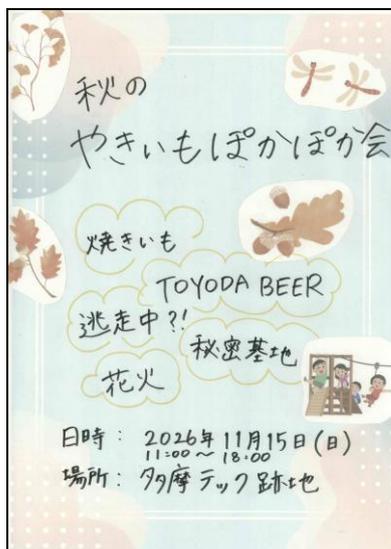
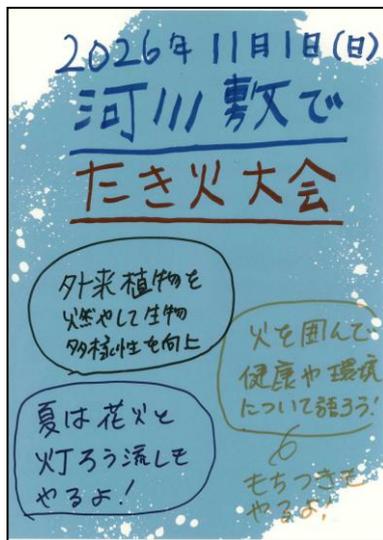
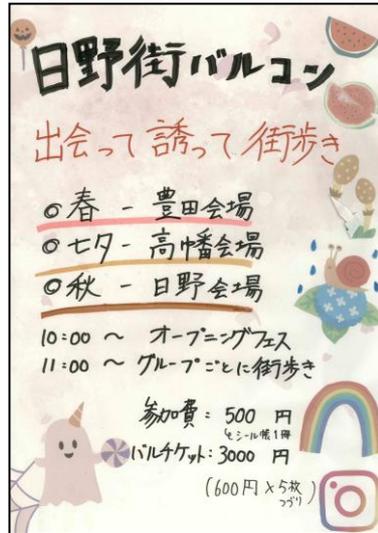
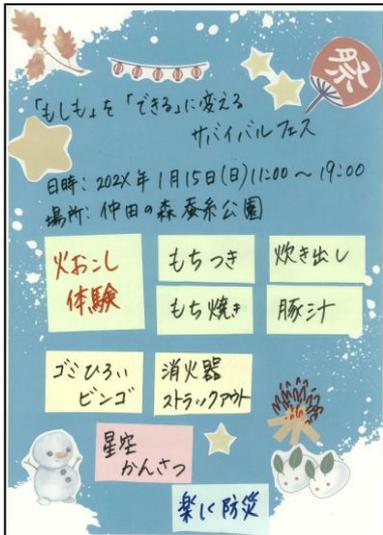
#### 各地区で出たアイデア(完成ポスター)

【平山会場】※ポスターの日付は**仮想の日程**です。



各地区で出たアイデア(完成ポスター)

【新町会場】※ポスターの日付は**仮想の日程**です。



# 令和7年度

## 地域懇談会

世代を超えてつながるチャレンジ！

### 中学校区域



### 平成18年度から



平成18年度～平成25年は自治会主体(役員のみ会長クラス)

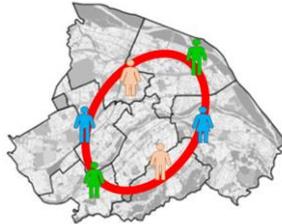
名称は地域懇談会だけど・・・  
自治会から市への要望する会となり  
発展性がなくなりました・・・

### 平成26年度から



### 地域懇談会は

自治会をはじめ、  
様々な地域活動  
を行う人々が



つながる場

### 平成26年度の様子



平成26年度からの地域懇談会の様子  
地域自ら地域の課題等を共有し地域活性化の施策を打ち出します!!

### 平成18年度の様子



令和2年度から  
『ひのまちトーク』(自治会交流会)



### 地域懇談会のあゆみ①

平成26年・27年・28年

テーマ: 地域を知る・  
考える・動き出す

施策: アクション  
プラン



平成29年・30年・31年

テーマ: 地域の居場所  
を考える

施策: みんなの  
居場所プロジェクト



令和2年・3年

コロナ禍によりオンラ  
イン懇談会や  
オンライン参加の  
併用で開催



### 地域懇談会のあゆみ②

令和4年

市制施行60周年記念  
事業～イベント～  
地域PR動画  
地域マップ  
地域マップ  
案を検討



令和5年

市制施行60周年記念  
事業  
地域PR動画・地域マップ  
作成・発表



令和6年

地域懇談会  
リニューアル  
準備期間

**地域PR動画**  **地域マップ**

日野市公式YouTubeチャンネル  
見てね！  
チャンネル登録  
Googleボタン  
お願いします。

地域マップ掲載中  
実際に歩いて日野の魅力を  
体感しよう！

**世代を超えてつながるチャレンジ！**

みんなの  
職場所  
でつながる

ひらやまえんにち

大人も子どもも様々な方の思いをつなぐ

**本日の流れ**

自己紹介      ワーク①  
ワーク②      各班発表      PRタイム

**自己紹介**

自己紹介シートを使って  
簡単に自己紹介をしてください！  
ひとり1分以内

- ①名前(ニックネーム可)
- ② 大人の方は団体名又はお住まいの町名(学校名・学年)
- ③夢中なこと

**チャレンジ ワーク①**

①「地域で」好きだったこと・楽しかった思い出・これからやってみたいこと

②今残っているもの・なくなったもの・これからやってみたいもの

時間は20分

付箋に書いて仕分けてみよう

**チャレンジ ワーク②**

③②の中で興味がある・自分たちがやってみたいことを各グループで選びましょう。(1つ)

④③の開催内容を考えましょう

⑤ポスターにしてみましょう

時間は40分

**発表 1グループ3分**

**各班**

- ①各班で出た意見の紹介
- ②ポスターの発表

**進行役**

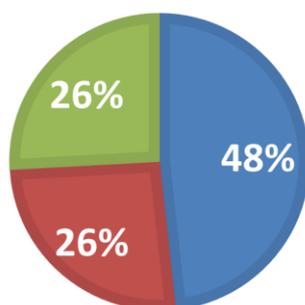
◎各班には、進行役が居ます。

進行役は、入庁3年目の若手職員が地域を知りたいことを目的に、研修を兼ねて参加しています。

研修名  
「エリア・コミュニケーション研修」  
通称「エリコミ」

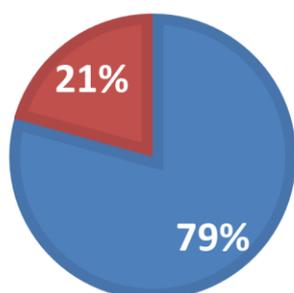
Q1 地域懇談会に参加したことがありますか？

- 1.初めて参加した    ■ 2.過去参加している  
■ 3.久しぶりに参加した



Q2 今回の地域懇談会はいかがですか？

- 1.とても良かった    ■ 2.まあまあ良かった  
■ 3.あまりよくなかった    ■ 4.よくなかった



Q2 の理由

- ・かなり自由な発想・発言があり、市を大事にしていく姿勢が充分感じられた。
- ・ある意味「ゆるい」テーマでとても良いと思いました。
- ・いろいろ活動している人が多いのにおどろいた。
- ・皆がそれぞれ地域で活動しているのがわかった
- ・ひとりひとりの熱気を感じた。これほど地元(日野)を盛り上げようとしている人々がいるということ・・・ひっそりと住んで暮らしているだけでは気がつかなかった。
- ・普段関わることのない方の活動内容等知ることができた。
- ・楽しく、日野の町について話せたから。
- ・”楽しかったから”から連想することの集大成がみえたこと。
- ・新たな出会いがあったから。
- ・熱い想いで活動されている団体が多いのに驚いた。いろいろな活動を知る機会でもよかった。
- ・地域の方とコミュニケーションが取れ、日野市の良い所を知れました。
- ・各地区からの人々に出会えた。そのアイディアを出し合えた。きくことができた。

- ・ワークショップで皆で一緒にわいわい考えられて良かった。
- ・多世代で交流できるとても貴重な機会。
- ・もっと長く話せてもよい。
- ・自分の意見も言えて、他の方の意見、考え方もわかり、勉強になりました。
- ・人のつながりが出来ました。
- ・集まった方々ともう少し自由に話す時間が欲しかったです。
- ・色々な方とは話ができたこと
- ・いろいろな志を持った素敵な方々と出会うことができ、エネルギーをもらった。
- ・やりたいイベントを考えつつ、参加者の方々ともたくさんお話ができました。
- ・いろいろな方と知り合えて楽しかったです。
- ・皆さん、とても積極的な意見を出していて、とても楽しかったです。
- ・知り合いがまた増えた感じ。日野愛強い人いっぱいいて自分自身も再確認できた。
- ・交流ができた。
- ・色々な活動をしている方の情報を得られた。
- ・多く方が「地域」というものの大切さをわかっていて、何かしようという気持ちが伝わった。
- ・先生がいた
- ・いろんな団体、個人の方の話を聞いたのがよかったです。
- ・参加者同士のコミュニケーションが取れて楽しかったです。
- ・話が進むのが楽しかった。
- ・日野を愛する人たちが集まる場所なので、すごく居心地が良かったです。
- ・年寄りばかりではなく若い人たち、中間世代が多くてよかった。
- ・進行がわかりやすく、ファシリテーターの市職員の方々が終始サポートしてくださったので、とてもよかったです。
- ・数年前に会った人と再会した。
- ・行事の予定がいろいろあって楽しかった。
- ・いろいろな人の意見や考えを知ることができた。
- ・色々な人と話ができて楽しかった。
- ・いろんな方とお話しできたのが良かったです。とても雰囲気も良く話しやすかったです。
- ・はじめての人たちと知り合えた。
- ・異なる年代の人の意見が聞けた。
- ・日野を様々な視点で見ることができた。楽しかった。
- ・意見交換ができてよかった。
- ・新たな人と知り合えた。
- ・いつもは出会って話をする人がない人たちと、ざっくばらんに近づいて話ができ、貴重な場、時間だった。
- ・今回の交流会がなければ出会わなかったような人やイベントなどが多くあったから。
- ・めっちゃ楽しかったし、こんなにわきあいあいとみなさんと楽しく話して、アイデアを出したりしあえて、すごく楽しかった。すごくいい感じに皆アイデアが出せていたなと思いました。
- ・皆さんが昔懐かし思い出がいっぱい聞いて良かった。
- ・地域を盛り上げたい人と集うことができた。
- ・チームのメンバーにも恵まれて、楽しくワークショップができた。学校冒険フェスをやりたい。
- ・地域の為にできる事が勉強になった。

### Q3 今後の地域懇談会にて、どんなことをやりたいですか？

- ・現況不自由な生活環境の改善を語り合おう
- ・現実味のある困りごとを募って、そのテーマをワクガヤするのも良いかと思えます。
- ・地域を盛り上げること。
- ・世代交流。
- ・このくらいの人数がちょうど良いと思えます
- ・防災 Well-being
- ・同じような内容での交流をお願いします。
- ・同様のことを実施したいです。
- ・ZOOM もつなげる。平日夜の会もあるといい。オンライン会もあるといい。
- ・今回のようなイベント企画はとてもおもしろいし、その後の実現にもつなげられる可能性を感じた。
- ・同様にイベント等考えてゆきたいです。
- ・飲食も含めてやりたいです。
- ・まちづくり
- ・自己紹介後はフリートークにして欲しいです。
- ・居場所づくり
- ・これから続けていくためには、これくらいの規模がちょうどよいと思えます。
- ・バリアフリーの居場所づくり
- ・バディ、防災につながる。同じ、好きで仲間を作ろう
- ・日頃の医療 少子高齢化について
- ・地域の課題解決のアイデアやヒント
- ・地域懇談会に参加した感想、気づきなどまとめたレビュー(ネット)冊子などを発行して形にして多くの人に見てもらいたい
- ・ワークの形でいろいろな方と話ができました。良いやり方なんでしょうね。
- ・テーマで場所を絞ってやるとアイデアやイメージしやすい。
- ・やりたい事あったらいいことが先行するから。
- ・こうしたいをもっと進めれば良かったと思う。
- ・2~3 か月に1度のペースで。
- ・自治会をどうしていくのか、やはり災害に対しての恐れ不安があるので、加入率を高くしたいとの希望
- ・今回は全体通して防災、みなで気軽にというキーワードが目立ったことをヒントに、今後のイベントを期待しています。
- ・人助け、善行を行って役に立ったこと、日常生活のくふうアイデア→発表会・交歓会
- ・地球の為になる活動
- ・最低半年に1回位は必要かも
- ・意見交換の場を増やしてほしい
- ・子どもたちと参加できればなと思えます
- ・立食
- ・この会の後・・・つながりをどう保つか考えたい
- ・つながりが増えること
- ・同じチームの人は、このメンバーで続いて集まることができたらいいと話していた。たしかに一度きりではもったいないと思った。
- ・学生や子ども目線の意見がハッとさせられるものが多かったので、大人だけでなくこういった人たちが集まれる、集まりやすい場所にするのがいいと思った。

- ・今回が初めての参加だったのですが、地域懇談会ではこんな雰囲気、この様な活動をするんだという事が分かりましたが、まだ1回目なので、これから何回か参加してこの活動内容系統を掴みつつアイデアを出していきたい。
- ・”ゴミ拾い”町がきれいになり、心も洗われます。”市”全体でやればよいと思います。
- ・イベントのつくり方、やりたい→やろうの変化
- ・活動できるものの紹介、情報、チラシの作り方 理念のまとめ方
- ・もっとゆるく話す場があってもいいかも
- ・テーマから外れてもより深く、広く話したい人は多いと感じる。
- ・色々なことをして一日遊べる文化祭をしたい。

#### Q4 ズバリ！地域懇談会について、あなたの思うところを教えてください。

- ・少ない時間でワークはきついかな？
- ・コンテンツよりも内容イメージを作るだけで良いのかと思います。
- ・もう少し多様団体の参加があれば良いかと思いました。
- ・地域の人が交流できており良いと思う
- ・この延長で良いと思う
- ・終了後、懇親会があればいいよね
- ・回を重ねることが大事だと思う。どんどん続けてほしい。市の担当者の方々の力量にも敬服しています。感動の一日となりました。ありがとうございます。
- ・若い人が少ないなあ・・・と感じました。
- ・とにかく楽しい
- ・楽しく交流できた
- ・もっと若い人がいても良かった
- ・アイデアを市で活用できているかわからないけれど、活かして実現してほしい。
- ・個人の好きなこと、知りたいことを言い合うことができるとても良かったです。次回も参加したいです。
- ・もっと回数があると良い。
- ・中学校単位で地区を区切るのは広すぎると思ったので、もっと細かく会を回してもらえると嬉しい。
- ・ここから生まれる市、地域の企画、施策になればよい。
- ・未来につながる活動かと思いました。
- ・とても良い機会だと思います。定期的な開催をお願いいたします。
- ・テーマ別で場所かテーブルを分けて欲しい。
- ・世代を超えたとても良い交流の場だと思います。
- ・毎回テーマが変わって楽しいです。
- ・久しぶりの参加で楽しかったです。
- ・地域のことを皆で考える貴重な会なので、開催時期をもう少し参加しやすい時期にした方が良いのでは・・・？と思います。
- ・地域コミュニティを皆で深められる、つながる、そんな場所
- ・色々な意見を聞ける。
- ・「横串」という考えは大変良いと思う。市役所にしかできないですね。
- ・様々な人々の考え方が分かり楽しかった。
- ・もう少し深掘りできる内容もあれば。
- ・たのしい
- ・なにかが生まれそうな感じ、ワクワクした

- ・話し合いができ新しい発見ができました。
- ・いいと思う
- ・ありがたい存在です。
- ・毎回の会が、今後どう活かされていくのか、参加者に伝わりやすい企画になると良いと思います。
- ・いろいろな参加者と話ができて参考になります。
- ・今回の様子が続けていく
- ・いろいろな考えや活動を知ることができたので、とても良かったです。ありがとうございました。
- ・完成したプランに満足しています。
- ・単純に楽しかった
- ・私たち団体としても、もっと地域のお役に立っていければと思いました。
- ・1年に1回、いろいろな人に会える機会として貴重です。
- ・地域を考えるよい機会！
- ・日野には元気な人がたくさんいるなあと思いました。
- ・テーマを絞って(決めて)集まってはどうか？少人数でもそこから何かが生まれるかもしれないです。
- ・つながり続けられる？
- ・なかなかネーミングが固くてとっつきにくい。やさしくて身近なタイトルにできないでしょうか
- ・参加できて良かったです。
- ・市民の皆さんが盛り上がり、とっても楽しかった。これからも続けてやってください。
- ・つながりの場があれば、イベントは勝手に立ち上がっていくので、懇談会はつながりの場を続けていってもらえればと思います。
- ・今回話し合った中で、実現してほしいです。この懇談会で出たアイデアを元に実現するという懇談会にしてほしいです。
- ・今日話したことが「夢」ではなく、実現しないとダメだと思います。

## Q5 その他ご意見等

- ・最後の団体 PR はやめませんか？
- ・くらしの保健室を聞きたいと思っております。いろいろご教示ください。
- ・ありがとうございました。
- ・思っていた以上に活動的な前向きな会合ですごくはげみになった。これからもたくさん聞いて下さい。
- ・市として、香害についても学ぶ機会を作ったり、窓を少し開けて換気すると等の工夫をお願いしたいです。
- ・本日はありがとうございました。ボランティアについて、改めて考えてみたいです。
- ・PR タイムを初めにやっていただくと、他の参加者の立場がわかりやすいと思います。
- ・企画・運営ご苦労様でした。
- ・楽しい会をありがとうございました。皆さんの日野市への想いを伺えてとても勉強になりました。また機会があれば参加させていただきたいと思います。
- ・この会のゴールは参加した人々がつながることでしょうか？

## 編集後記

2年ぶりの地域懇談会開催ということで、コミュニティ推進チームで地域懇談会の目指す場所の設定から企画しました。26年から令和4年まで9年間開催しアクションプランや居場所プロジェクトの施策が誕生し地域に根付き、そこに様々な団体・個人が関わり地域活性化の一助を担えたと思います。また、市民活動系団体も盛り上がり、自治会活動も加入者は減っているが地域向けの活動を行うことで少し明るい兆しも見えています。そんな状況を鑑みて私たちは横の繋がりができる場所の提供が必要と考え地域懇談会を繋がる場として位置づけました。今回の参加者を見ていると本当に楽しそうに懇談を行い、最後は班ごとにグループLINEを作り次へのステップも見受けられました。平山会場では発表したイベント案を実際に行いたいと2班合同で再度、集まり検討会も開かれています。つながるをコンセプトにした地域懇談会の良い再スタートができたと思います。担当:街記者 T

参加された方からの「楽しかった!」という声がとても嬉しかったです。地域懇談会のように、楽しくふらっと話すこと、人と人が繋がることで、生まれるものがあると感じております。こういう場が地域でどんどん広がっていくといいなと思います。今年地域懇談会から生まれた繋がりが、今後どのように芽吹いていくのが楽しみです。担当:T

今回の地域懇談会では、市役所入庁3年目の若手職員が、各グループのファシリテーション役を務めました。職員からは、「市民の皆さまの日野市への想いや愛情に触れることができ、貴重な体験となった」「さまざまな考えを持つ人同士の場での合意形成の方法を学ぶことができたので、今後の業務に活かしたい」などの感想が聞かれました。市内で地域活動に尽力されている皆さんと実際にお話しし、意見を交わす中で、「市職員だけでなく、日野市に関わる多くの主体(個人、団体、企業)と一緒に課題に取り組んでいく」ことの意義と楽しさについて、実感を伴って理解できた様子うかがえます。

日野市では、日野地域未来ビジョン2030の中で、日野に関わる人が大切にしたい行動指針として、「未知をおもしろがる」「ごちゃまぜの場を増やす」等の5つの指針を掲げています。地域懇談会は、世代や立場を超えてつながることのできる、顔の見えるプラットフォーム、まさに“ごちゃまぜの場”です。初めましての人と出会い、多様な価値観、知識に触れることで、今まで考えてもみなかった面白いアイデアが生まれ、課題解決・実行に向けた糸口を見つけることができると、今回のワークショップや懇談の様子から、私自身も改めて認識することができました。

地域の活動に参加する目的は各人各様だと思いますが、それぞれの興味や立場を尊重しつつ、「イベント実施で地域を元気にする」など共通の目標に向かって気軽に意見を出し合い、挑戦できる、ワクワクするような繋がりの場が、今後も地域で広がっていくことを願っております。担当:K

令和7年度地域懇談会 報告書  
令和8年2月発行

【編集・発行】日野市企画部地域協働課  
日野市日野本町 1-6-2  
日野市生活・保健センター内